

9/26 木

# 防衛相、沖縄知事と会わず

## 陸上駐屯地視察

木原義防衛相は24日、就任後初めて沖縄県を訪問し、陸上自衛隊宜野湾駐屯地（那古屋市）・石垣駐屯地（石垣市）を視察した。一方、鹿児島県の西諸島くの自衛隊（ササイル配備や新基地建設の問題で国との対話を繰り返し求めている玉城デニー県知事とは会談しませんでした。

これまで、防衛相は就

任時、政治的な立場の違  
にはあらにせよ、過重な  
基盤負担を抱えていた沖  
縄県の知事を表敬訪問し  
ておられた。やうした点  
でみれば、木原氏の今回  
の対応は異例です。

木原氏は「沖縄の基地  
負担軽減は、政府の最重要  
課題の一つとして今後  
とも取り組んでいく」(19  
月に九州・沖縄などで実  
施される陸上と米海兵隊  
の共同訓練「ヘリコー  
ト・エアーフレット」で陸上  
V-22オスプレイが新石垣  
空港を使用する」とを申  
ましたが、その欺瞞（も  
う）は明らかです。

木原義防衛相も25

のオスプレイが県内に飛  
来したことはない。県は  
13日、飛行の目撃を要請  
しておましたが、木原氏  
は15日の午前で拒否する  
考えを示していました。

木原氏は石垣市で、來  
新基地建設をめぐって國  
月に九州・沖縄などで実  
は、「トニー知事に対し設  
計変更を承認するよう  
の共同訓練「ヘリコー  
ト・エアーフレット」で陸上  
V-22オスプレイが新石垣  
空港を使用する」とを申  
じた。が、その強権的姿勢は  
これまで、防衛相は就

(小林)